

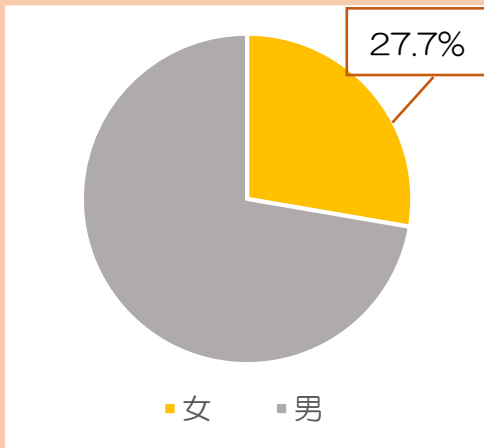


パレア松本ニュースレターは、今月で1年を迎えることができました！これからも、一見とっつきにくい「男女共同参画」について、少しでもわかりやすくお伝えできるように努めてまいります。

## 女性と起業

「起業」「創業」と聞いて、皆さんはどんな印象を持つでしょうか。実は起業の分野でも、男女による差があるのです。今回は、起業における性差や女性を取り巻く環境を取りあげます。

【起業した人の性別内訳】



起業家に占める男女の割合を見てみると、女性は3割未満となっています（2017年）。内閣府では、この割合を2025年までに30%以上となるように目指しています。

起業することによって、新たなサービスや商品が生まれ、社会に多様性が生まれます。自分の能力の可能性を存分に発揮することもできるかもしれません。また、今までの環境では難しかった、柔軟な働き方が可能となるというメリットもあります。

将来



【起業した理由】 ※「中小企業白書 2014年版」より

性別に関係なく働けるから

家事・育児・介護をしながら働けるため

起業した理由として女性に多いのが、こうした理由です。女性はライフプランに人生が左右されやすく、家庭面を理由に決断するケースが多いのも特徴です。

このことは、今の日本社会では、組織の中で女性が働き続けることが簡単ではないことを物語っています。

### 起業家交流会、開催します！

起業を考えている方、起業し始めて間もない方を対象に、交流会を開催します。同じ夢を持つ人とコロナ禍で直接交流できる機会は貴重です。興味のある方はお問合せ下さい。

「女性起業家のたまごたちの夢を語る交流会」

日時：10月29日（金）13:30～15:30

場所：パレア松本（Mウイング3階）

受講料無料、託児あり（有料）



## 意識調査を行います

今年の11月に「男女共同参画・人権に関する意識調査」を市民の方に実施します。

この調査は5年に一度行われていて、前回は平成28年度に実施しました。

無作為抽出で選ばれた市民の方や、松本市内の中学・高校生を対象に、男女共同参画や人権に関する意識についてお尋ねします。

これまですべて紙での回答でしたが、今回からWEBでの回答も可能になりました。

この調査は来年度に策定する男女共同参画計画の基礎資料となる大切な調査です。

もし、学校やご自宅に回答の依頼が届いた場合は、回答にご協力をお願いします。



## 今月知っておきたい言葉

### 固定的性別役割分担意識

男性、女性という性別を理由として、役割を固定的に分ける考え方のこと。例えば「男は仕事、女は家庭」、「男は力仕事、女は炊事場仕事」など。

炊事の得意な男性や働きに出たい女性など、世の中には様々な人がおり、本来は、人それぞれの能力や希望などによって役割を決めることがのぞましい。

※出典：「第5次男女共同参画基本計画」



## 新着図書のご紹介



パレア松本には図書コーナーがあり、どなたでも自由に本を読んだり、借りたりすることができます。今月も2冊をご紹介します。



『ボクは食器洗いをやっていただけで、家事をやっていたなかった。』

(土屋礼央著、KADOKAWA、2021年)

RAG FAIRのメンバーである著者が“夫婦円満のために汗をかく話”として知人の相談に乗る連載をまとめた本。夫婦について知りたい人、パートナーに悩んでいる人、とにかくこの本を読んでみてください。

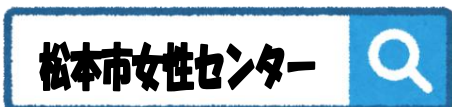
『どうしても頑張れない人たち』(宮口幸治著、新潮社、2021年)

つつい言葉にしてしまう「頑張れ」という言葉。でも、頑張りたいけれど、自分ではどうしても頑張れない人がいるという事実をどのくらいの人が理解しているでしょうか。精神科医の著者が、医療少年院等での勤務経験から実際にあった事例を通してわかりやすく説明しています。



この通信は、松本市公式ホームページでも見ることができます

**Facebook もやっています!**



<編集・発行>

松本市 人権共生課 (松本市女性センター)

〒390-0811

松本市中央 1-18-1 Mウイング3階

TEL 0263-39-1105 /FAX 0263-37-1153